❶ 新橋赤レンガ通り発展会

新橋2丁目からゆりかもめ駅までの商店会。毎週末には、新橋が鉄道発祥の地であることをキーワードにいろいろなことをやっています。東京の顔を模した新橋駅、歴の歴史を説明した看板などをレンガ通りに設置しています。年3回、大きな祭りを開催しています。浴衣姿の人が多くなる夏の祭りは、毎年たくさんの人でにぎわいます。新橋駅から銀座方面へ向かう通りにあるため、多くの会社や会社員に愛知されているので、商店会としても、発展会という名称がついています。平成18年には、春の新橋夜市協会よりエキチカ・ランドマーク賞の最優賞を受賞しました。

新橋2丁目からゆりかもめ駅までの商店会。毎週末には、新橋が鉄道発祥の地であることをキーワードにいろいろなことをやっています。東京の顔を模した新橋駅、歴の歴史を説明した看板などをレンガ通りに設置しています。年3回、大きな祭りを開催しています。浴衣姿の人が多くなる夏の祭りは、毎年たくさんの人でにぎわいます。新橋駅から銀座方面へ向かう通りにあるため、多くの会社や会社員に愛知されているので、商店会としても、発展会という名称がついています。平成18年には、春の新橋夜市協会よりエキチカ・ランドマーク賞の最優賞を受賞しました。

❷ 新橋烏森通商店会

新橋2丁目と3丁目のあいだを走る「新橋駅西口からまっすぐ抜ける「烏森通り」」をゆりかもめ「赤レンガ通りとの交差点から日比谷通りまでが、この新橋烏森通商店会です。飲食店や物販店などが多く、全長約150メートルのアーケードがあります。

❸ 新橋仲通り会

仕事帰りのサラリーマンがふらっと立ち寄ってしまうような、こじんまりとした飲食店が、すぐ近くにあります。日比谷通り側から横方面を見ると、奥に浜松町の高層ビルが見えます。人工美を感じることができるスポットです。

❹ 新橋二丁目烏森通り商店会

❺ 烏森商店会

新橋駅烏森口を出てすぐの目の前にあるのがコの字型商店街です。新橋烏森口を利用される多くの方がこの商店街を行きかいます。人気の飲食や化粧品店などが並び、サラリーマンやOLさん向けのお店も多いです。

新橋こいち祭

平成生まれの"新(橋)"祭り

「新橋で小一時間飲んで帰ろう」の「こいち」がネーミングのきっかけになった、新橋こいち祭。新しい新橋の風物詩として、広く受されるように心がけました。毎年7月下旬に行われ、さまざまなイベントやショー、縁日などが催されています。

詳しくは、新橋タウンナビ「しんばしネット」http://www.shinbashi.net/をご覧ください。

❻〜❿ ニュー新橋ビル

戦後のヤミ市からの飲食店が300軒以上、そして場外馬券売り場などがあり、賑わっていた新橋西口を、防災上の観点などから現在の姿に改造し、昭和46年に完成。当時としては斬新なデザインでもありました。それと同時に商店街の「ニュー新橋ビル商店会」ができました。現在では、新橋西口「サラリーマンの街」の中心的な建物です。各階ごとに商店会があり、地下1階は居酒屋がひしめく大衆食堂、3階は料理屋などで、昭和のにおいを感じることのできる一帯です。

⓫ 新橋柳通商店会

新橋駅前に位置する、さまざまなジャンルのお店が集まっています。伝統と活気が入り交じる飲食店が多いのが特徴。「夜のあるのも、特徴のひとつ。夜はネオンがともった昭和レトロな雰囲気を楽しめるお店が多いです。

⓬ 新橋西口通り共栄会

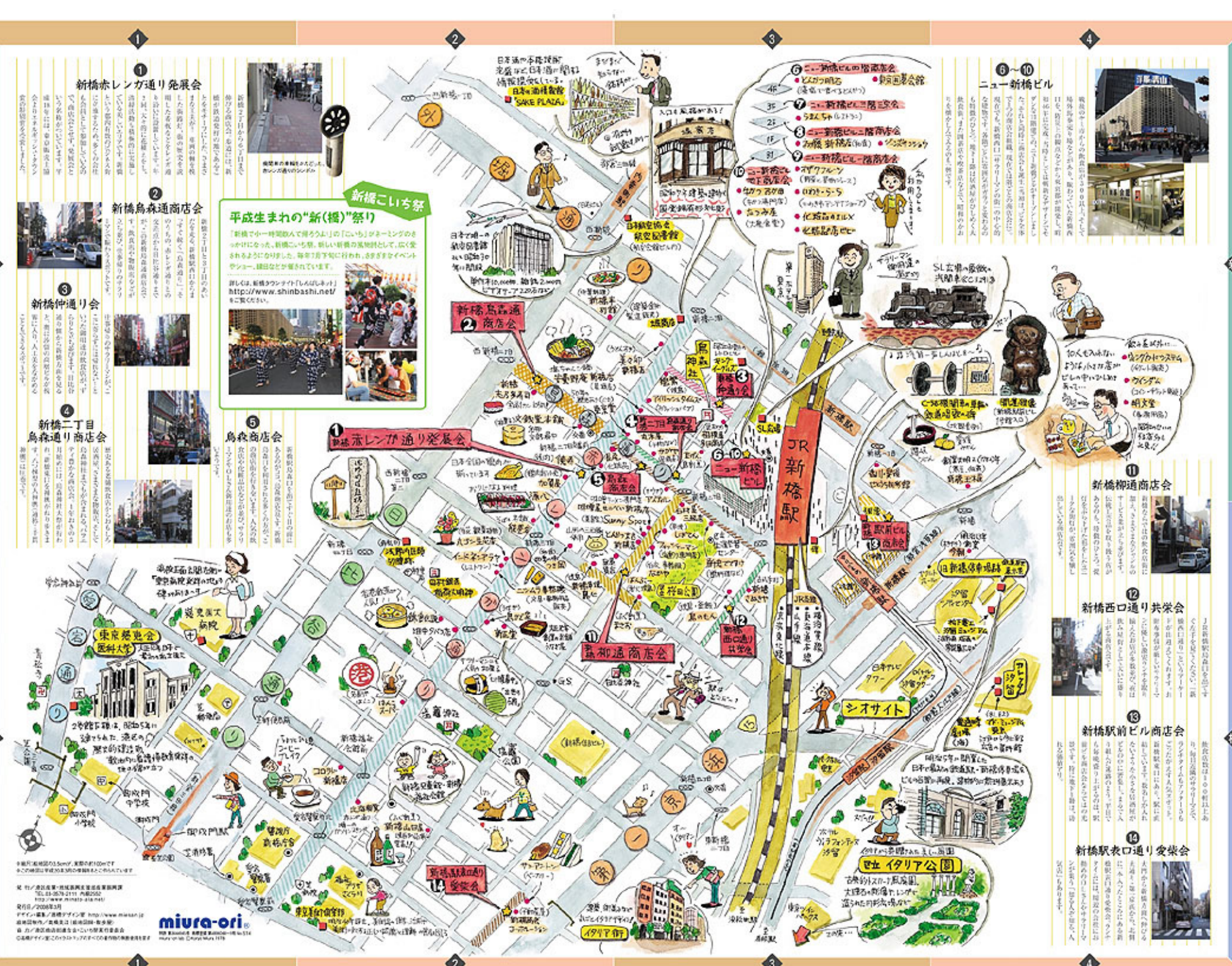
JR新橋駅烏森口を出てすぐ右手に見えてくる「新橋西口通り」。ちょうどアーケードが出迎えてくれます。お飲み屋さんが並んでいるエリアで、伝統と活気のあるお店が多く、夜は賑わいを見せています。

⓭ 新橋駅前ビル商店会

地下鉄「新橋駅」の出口を出てすぐ、ビルの中にあるのが、新橋駅前ビル商店会です。ビルの中に、飲食店などが集まっています。駅前ビルの商店街ならではの、気軽に入れるお店が多いです。特に、夜から朝は、活気が溢れています。

⓮ 新橋駅表口通り愛楽会

大門から新橋方面へ伸びる通りを通り、愛宕山、虎ノ門、赤坂方面へ向かうエリアにあります。新橋駅西口通り愛楽会、ウナギタイ会は、地域の会員にお勧めのお店。とんかつやサラリーマンが集う「ウナギタイ」などがあります。


JR新橋駅
ゆりかもめ新橋駅
東京メトロ銀座線
都営浅草線
東京メトロ日比谷線
東京メトロ銀座線
東京メトロ丸ノ内線
東京メトロ南北線
東京メトロ有楽町線
東京メトロ副都心線
東京メトロ半蔵門線
東京メトロ千代田線
東京メトロ丸ノ内